

平成 28 年度実績に係る部局評価書

部局名： 環境安全研究管理センター

【評価区分1】 部局年度計画に係る 自己評価に対する評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」に おける年度毎の状況評価】	【総合評価】 評価区分1及び評価区分2 に基づく評価
A	B	A

【評価区分1:部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評定	コメント(評定に至った理由)
【教育】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【研究】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【社会貢献】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【業務運営】	A	<p>平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。</p> <p>年度計画において定めた化学物質に係る環境保全に関する業務で中心的な役割を担うため、薬品管理支援システムの保守運用[大学年度計画 25-2-1]、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)、大阪府条例に基づいた該当物質の届出[大学年度計画 25-2-1]・室内作業環境測定[大学年度計画 25-2-1]、実験系廃液の処理[大学年度計画 25-2-1]等について、各計画に基づいて、確実に実施していることが認められる。</p> <p>評定はAであるものの、薬品管理支援システムの保守運用事業では、学内保管薬品登録数を昨年度の 25 万件から 26.5 万件へ増やすなど、本学のリスク管理を着実にしている点が評価できる。</p>